

学校法人 聖学院

報道関係各位

2021年6月18日
聖学院中学校・高等学校

聖学院中高が今年もレゴキング選手権を7/17(土)に開催。 レゴを活用した教育で、思考力・創造力・表現力を育む。

聖学院中学校・高等学校(東京都北区、校長:伊藤大輔)は、7月17日(土)に会場開催が今年で第9回目となる、教育型レゴ作品コンテスト『レゴキング選手権』を開催いたします。

小学5・6年生が参加対象で、募集定員は20名(定員増を検討中)。2012年の実施依頼、好評によりすぐに定員一杯となるコンテストです。募集に関する情報は聖学院中高公式LINE他にてご案内いたします。近日中に申込受付開始の予定です。

※参加をご希望の方はLINEへのご登録をおすすめしています。LINE登録希望メールをinfo@seig-boys.orgまでご送付ください。なお、LINE登録とは別に、レゴキング選手権へのお申込みが必要となりますのでご注意ください。

【レゴを活用した聖学院中高の教育について】

聖学院中高が実践する『21世紀型教育』では「何が課題なのか」、生徒自らが問いを立てる力を身につけることを重視しています。レゴは思考力や想像力、そして表現力を育むことに適した教材です。複数名のLEGO®SERIOUSPLAY®のファシリテーター有資格者を持つ聖学院中高は、思考力Lab(※1)や探究・PBL型の宿泊学習、課外活動の事前学習や振り返りなどにレゴを多く活用しています。

聖学院中高は2013年度から『ものづくり思考力入試』というレゴを用いた中学入試を実施しています。

また、学校説明会のプログラムとして開催している思考力セミナー(※2)では、レゴの活用によって生徒自らが課題を発見する聖学院中高の教育を体験することができます。

思考力

時間内で与えられたテーマをもとに、問われている課題を理解する。

創造力

ブロックを組み立てることを通じて、頭の中にあるイメージを具体化。

表現力

完成した作品を共有。
別の観点によって表現された作品から、新たなアイデアが生まれる。

【LINEの登録、学校説明会のお問い合わせ】聖学院中高 入試広報担当 info@seig-boys.org

【取材等のお問い合わせ】学校法人聖学院 広報センター pr_h@seigakuin-univ.ac.jp

【※1 思考力 Lab】

聖学院中高は、変化の激しい現代社会で活躍できるマインド、スキルの基礎を身につけるために思考力 Lab を開発しました。「SDGs 基礎」「プログラミング」「データサイエンス」に関するワークショップで汎用性の高い思考力を養成。中3以降は「探究基礎」に取り組み、起業や思考実験などを体験します。



レゴを使用した SDGs のワークショップ

【※2 思考力セミナー】

下記の学校説明会、入試対策説明会の日程で思考力セミナーを実施いたします。情報を読み取り課題を発見し、自分ゴトとして捉え、解決策を考えて表現するという聖学院中高の学びを体験します。ものづくり思考力入試の対策としても活用できます。参加は聖学院中高ホームページからのお申し込みが必要です。

学校説明会:8/28、9/25、10/23

入試対策説明会:11/27、12/18、1/15 いずれも土曜日開催

※学校法人聖学院はグローバル・コンパクトに署名・加入、SDGs をめざした活動を行っています。

※SDGs…2030年までの実現をめざし掲げられた、17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標」



《参考》

学校法人聖学院

創立 1903年

〒114-8574 東京都北区中里 3-12-2

【教職員の概要(本務)】

大学教員 95人

中高教員 110人

小幼教員 33人

教員計 238人

職員 126人

※ 教職員数は2020年5月1日現在(大学院ならびに総合研究所教員は大学教員の内数)

【聖学院各校情報】

所在地 学校法人聖学院

〒114-8574 東京都北区中里 3-12-2

聖学院大学・聖学院大学大学院 学生数:2,289 人
〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎 1-1

聖学院中学校・高等学校 生徒数:863 人
〒114-8502 東京都北区中里 3-12-1

女子聖学院中学校・高等学校 生徒数:735 人
〒114-8574 東京都北区中里 3-12-2

聖学院小学校 児童数:433 人
〒114-8574 東京都北区中里 3-13-1

聖学院幼稚園 児童数:129 人
〒114-8574 東京都北区中里 3-13-2

聖学院みどり幼稚園 児童数:95 人
〒331-0045 埼玉県さいたま市西区内野本郷 820

※学生・生徒・児童数は 2020 年 5 月 1 日現在